

**病院・大学・地域が一体となる
新しい看護ユニフィケーションモデルの構築に関する研究**

1. 研究の対象

この研究では、大阪大学医学部附属病院の看護部キャリア開発センターが行った取り組みに参加した人たちから集めたアンケートを使います。

対象となるのは以下の3つのアンケートです。

- ・ 2024年4月、および2025年1月に実施したユニカフェに参加した保健学科看護学専攻の学部1～4年生、大学院生より収集した事前、事後アンケート
- ・ 2024年8月に3日間に渡るキャリアカフェに参加した、大阪大学医学部附属病院の看護師、および保健学科看護学専攻の教員から収集したアンケート
- ・ 2024年10月から同年12月まで、「1日訪問看護体験」に参加した大阪大学医学部附属病院の看護師、および受入れ先となった訪問看護ステーションに所属する訪問看護師より収集したアンケート

2. 研究目的・方法

「ユニフィケーション」は病院と大学が連携して看護教育を行うことを指し、これまでも教育と実践のギャップを埋めることに役立つとされてきました。しかし、従来のモデルでは地域医療との連携が不十分であり、患者さんがどこで療養してもスムーズな看護を受けられる仕組みづくりとしては課題がありました。

そこで、この研究では、病院・大学・地域が協働して、より広く看護教育やキャリア支援を行う仕組みを考えていきます。具体的には、病院の看護師や大学教員、訪問看護師を対象に、キャリア開発センターが中心となって実施している取り組みの効果を、対象の方から集めたアンケートにもとづいて検討します。この結果から、新しく構築をすすめている「病院・大学・地域が連携する看護ユニフィケーションモデル」の効果を確かめたいと考えております。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日

利用又は提供を開始する予定日：2025年5月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①基本情報（学年、職種等）
- ②事業に対する学びや変化（キャリア開発、看護実践の向上について等）
- ③事業に対する課題や改善点（開催形式、今後のテーマについて等）

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は予定しておりません。

5. 研究組織

(利用する者の範囲)

研究代表機関：大阪大学医学部附属病院看護部 看護部長、副院長 岩崎 朋之

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、看護師、看護学生、看護教員の皆様にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも皆様に不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所 大阪府吹田市山田丘 2-15

電話番号 06-6879-6042

大阪大学医学部附属病院看護部キャリア開発センター 看護師長 松本 留美

研究責任者：

大阪大学医学部附属病院看護部 看護部長、副院長 岩崎 朋之